

第9回 ソリューションランド 高松大会

テーマ インスーメモリアル in 高松 うどんモブリーフ?





1日目「学びの場」 9月20日 日曜日 9:30~18:00

| | 7 | | | |
|-------------|---|--|--|--|
| 9:00 | 受 付 | | | |
| 9:30~ 9:45 | アイスブレーク 高松チーム 大会議室 | | | |
| 9:50~12:00 | 「 コンプる in 高松」 コンプるチーム 大会議室 | | | |
| 12:00~13:15 | 昼 食 | | | |
| 13:15~14:45 | 「SFAセミナー高松での 10 年」 井上滋子さん他(四国SFA研究会)301+302 | | | |
| 14:50~16:20 | 「信じることと引き出すこと」 301+302 | | | |
| | 桐田弘江さん(カウンセリング SoFT 松山) | | | |
| 16:30~18:00 | 「組織活性化を推進するソリューション・トーク」 301+302 | | | |
| | コミュニケーションエナジー株式会社 代表取締役 湯ノ口 弘二さん | | | |
| 18:30~21:00 | 楽しい懇親会! 大会議室 | | | |

2日目「語りの場」 9月21日 月曜日 10:00~17:00

| 9:30 | 受 付 | | | | |
|-------------|---|--------------|----------------------------|---------------------|--|
| | A1<学校·教育> <mark>大会議室</mark> | B1< | くカウンセリング> <mark>301</mark> | C1 <ストレングスアプローチ>302 | |
| 10:00~12:00 | 「スクールSFAセミナーからの | 「"問題"にひそむ解決の | | 「学校・医療現場で使える | |
| セッション1 | 報告」 | 鍵を探す」 | | ストレングスカード | |
| | 猪井 淑子さん | | | ・ストレングスシンキングカード」 | |
| | (スクールカウンセラー | | 青木みのりさん | 竹田知子さん(キャリア開発研究所) | |
| | 臨床心理士) | (日本 | 女子大学人間社会学部 | 網千代美さん 石坂晃子さん | |
| | | | 心理学科) | 井上聖絵さん | |
| 12:00~13:15 | 昼食 各自で networking | | | | |
| | A2<学校·教育>大会議室 | Ē | B2<カウンセリング> | → C2<組織·企業>302 | |
| 13:15~15:45 | 「WOWW 実践中! | | 301 | | |
| セッション2 | 小学校3校からの報告」 | | ΓBack to the Future | 解決志向企業内研修の紹介 | |
| | 大西恵子さん(四国SFA研究会) | | Through the Past」 | | |
| | 福井充さん(宍粟市教育委員会 | | インス一の面接場面紹介 | ト 谷澤 春美さん | |
| | 学校教育課指導主事) 篠原智美さん(観音寺市立柞田小学: 木村 知子さん奥田麻里子さん (三豊市立笠田小学村) 佐々木夕子さん(板野町立板野東小! | 交) | 竹之内裕一さん | (株式会社レインメーカー) | |
| 15:45~16:00 | 休憩 | | | | |
| 全体セッション | 全体シェアリングとフィナーレ 大会議室 長田清さん(長田クリニック) | | | | |
| 16:00~17:00 | | | | | |

〈参加費〉 1 日 6,000 円 2 日間 12,000 円 懇親会 4,000 円

参加お申し込みは、ソリューションランドの HP でお願い致します。http://www.solutionland.com

各セッションの概要

1日目「学びの場」 9月20日 日曜日 9:30~18:00

「コンプる in 高松」

コンプるチーム(杉本さん 高田さん 竹内さん 竹之内さん 津田さん 林さん 松木さん 松本さん)

「コンプる」は、解決志向(ソリューション・フォーカスト・アプローチ)の大事な要素のひとつである、コンプリメント (compliment)をするということから作った言葉です。日々生きていく私たちは、自らの活動について誰かから認められることは少ないことと思います。自分では頑張ったなと思っても、自慢できる人がいることも少ないと思います。 そんな人たちが、休日のちょっとした時間、認められ自慢し、翌週からの働くエネルギーを蓄え、ちょっと元気になる。 そんな場が持てたらいいなと思って始めたのが「コンプる」です。 「コンプる」はこんな活動に関心のある人が集まって認め合い、楽しくワイワイやって、すっきりする。 元気になる。 そんな集まりです。

当日は私たちが月に一回、渋谷で開催している「コンプる」を皆さんにも体験していただきたいと思っています。「コンプるカード」もご紹介します。 **難しいことは抜き! 一緒にコンプって、コンプられてください。**

「SFAセミナー高松での 10年」

井上滋子さん他(四国SFA研究会)

「四国SFA研修会」の主な活動は、毎年4月~12月まで各月第1土曜日、計9回シリーズでソリューション・フォーカスト・セミナーの開催です。ありきたりな会の名称ですが、2006年インスー先生の日本での最後のワークショップ開催の地になった高松で、ランドの立ち上げが提案されたのがきっかけです。高松で啓発活動を続け、10年が過ぎました。受講者用のテキストの中に以下の資料があります。

SFA ビフォー・アフター

SFA 面接を行うビフォー・アフターでカウンセラーにどんな変化があったかを例として次の表に示します。

| ビフォー | アフター | |
|-----------------------|-----------------------|--|
| 面接が終わったらクライアントとともに泥沼 | 疲れない、笑顔でクライアントと別れる | |
| 解釈や直面化でクライアントを傷つけるのでは | コンプリメントとクライアントのリソース探し | |
| ないかと不安 | だけなので安全 | |
| 記録にはカウンセラーの診断や解釈、クライア | 記録にはコンプリメントとスケーリングの | |
| ントに見せられない | 数字だけ | |
| 終結までの見通しがない | 面接回数の最頻値は3回 | |
| 面接の構成がはっきりしない | はっきりした面接構成がある | |
| 全人格を道具として面接:しんど過ぎる | 習得したスキルや質問を使えばよい | |
| カウンセラーに問題解決する責任がある | 答えやゴールはクライアントからもらう | |

セミナーでアフターを体験して、それぞれの現場で活用してもらえることがゴールです。

当日は、アフターの一部を体験していただければうれしいです。 **~おいでまい** うどん県へ ~

「信じることと引き出すこと」

桐田弘江さん(カウンセリング SoFT 松山)

就職して間もない頃、当時の職場(児童相談所)でソリューションと出会い、その後、ソリューションを学び合う「abc の会」に参加し、インスー先生の著書の翻訳に携わりつつ、ソリューションでのカウンセリングを続けてきました。

20 年以上続けてきて最近思うことは、「目の前にいる人が、その人の人生を切り開いていけるのだ」ということをいかに信じきることができるか?ということです。今でも、ソリューション・トークを展開させられず、 その人が望む未来を作っていけるのだということを忘れてしまい、途方にくれてしまうことがあります。

目の前のその人が解決を作っていけるのだともっともっと信頼できるようになりたい! 信じることができたら、安心してソリューションの質問を続けることができるはず!

このような思いを共有できそうなみなさま、または、こうやって信頼するようになったといったお話をシェア していただけるみなさま、みんなで信じることとソリューションの実践をテーマに語り合いましょう。ご参加、 お待ちしております。

「組織活性化を推進するソリューション・トーク」

コミュニケーションエナジー株式会社 代表取締役 湯ノロ 弘二さん

近年、多様性(ダイバシティー経営)に対応する組織開発や人財育成が注目されています。多様性のある組織は、顧客のニーズに幅広く対応ができることで収益性が高まるからです。しかし、異なる人や異なる職場環境では過重のストレスがかかりやすくなるのも事実です。結果的に不健全な人間関係や業務ミスが起こり、業績低下を招いてしまうこともあります。これらを未然に防ぐ為にも、意識的にコミュニケーションの質の向上を図らなければなりません。SFA は意識的にリソースを発見することで、生産性の低い不健全なコミュニケーションから目標実現のための解決構築型コミュニケーションに変革することができるのです。日頃から、ソリューション・トークを心掛けることで健全性の高い組織を推進していきます。SFA を活用した健全性の高いビジネスコミュニケーションを皆様と共に学べますこと楽しみしています。

2日目「語りの場」 9月21日 月曜日 10:00~17:00

A1<学校·教育>

「スクールSFAセミナーからの報告」

猪井 淑子さん (スクールカウンセラー 臨床心理士)

10 年程前から、「スクールSFAセミナー」と名付けて、学校で役立つSFAの技法等について養護教諭を中心とした先生方に提供してきました。始まりの頃は不登校の子どもたちへの対応が主とした内容でしたが、ここ数年は発達障害のある子どもたちへの対応が主となりつつあります。

現在の私は、小学校・中学校・大学の相談室でカウンセラーとして勤務しており、SFAをベースとして特別支援教育のエッセンスを加えつつ面接や研修提供をしている毎日です。スクールカウンセラーとしては、子ども・保護者・担任等学校関係者と面接する場合がほとんどで、相互の信頼関係を築くことをはじめとしてSFAがとても役立っています。

今回私に与えられた時間枠では、①日々の実践の中でのエピソードや保護者・教師を対象とした研修内容について、②研修で実践しているワークを体験していただくことなどを考えています。さらなるつながりを願って。

B1くカウンセリング>

「"問題"にひそむ解決の鍵を探す」

青木みのりさん (日本女子大学 人間社会学部 心理学科)

「面接にいらしたクライエントは、問題について語り始めます。それは確かに「プロブレム・トーク」なのですが、 セラピストの聴き方や訊き方によって、「解決への入り口」へと変貌する可能性を秘めています。

この講座では、「入口」を見つけるための着眼点や、コツなどについて、講義と体験学習を行いたいと思います」

C1<ストレングスアプローチ>

「学校・医療現場で使えるストレングスカード・ストレングスシンキングカード」

竹田知子さん(キャリア開発研究所) 網千代美さん 石坂晃子さん 井上聖絵さん

ここでは、人にあるストレングスをストレングスカードを用いて外在化し視覚化することで、学校や医療現場での支援について、ワークや実践例をとおし共有したいと思います。また、ストレングスシンキングカードを用いて、ストレングスの認知行動療法についても、ワークや実践例をとおして共に学びたいと思います。カードを用いたさまざまなアプローチについて、共に新たな発見ができれば幸いです。

A2<学校・教育>

「WOWW 実践中!小学校3校からの報告」

WOWW コーチ 大西惠子(四国 SFA 研究会)

テーマ:WOWW の種まきと成長!

内容:2008年、私が当時勤務していた小学校で、初めて WOWW アブローチについての説明をした時、5年生担任の先生が、「家でも学校でも一度もほめられたことのない子ばっかりや。この子たちにほめられる喜びを味わって欲しい。」と、すぐに賛同してくれたことから、教室での WOWW の実践が始まりました。ここから「けいこせんせの WOWW」がスタートしたのです。香川県観音寺市で始まった WOWW アプローチは、8年目の2015年現在、香川県内から、兵庫県、徳島県へも広がり、先生方が育ててくれています。

私が WOWW コーチとして実践してきたことについては、沖縄、神戸、久留米、旭川のソリューションランドで発表させていただきました。今年度は、ランドが高松で開催されます。是非この機会にと、WOWW を実践している地元の先生方に、学校での取組についての発表をお願いしました。それぞれの学校や先生方のユニークな取組や成果は、WOWW に関心のある方には、興味深いと共に、今後の実践の参考になるものと思っています。

福井充さん(宍粟市教育委員会 学校教育課指導主事)

テーマ: いつでもどこでもみんなでちょこっと WOWW

内容:2年生を担任したベテラン教師が直面した学級崩壊のピンチ。教師にはソリューションで面接をして、自信の回復を図り、学級には養護教諭を中心に WOWW で介入するとともに、全職員、そして高学年を中心に学校生活のちょっとした場面でコンプリメントを入れることにより、状態が改善した事例。

篠原智美さん(観音寺市立柞田小学校)

テーマ:「学級で、学年で、全校で、広げて取り組む柞小 WOWW!」

内容:コーチから先生・子ども・家庭へとつながる WOWW の取組を『柞小 WOWW ソング』にのせて紹介します! |

木村 知子さん・奥田麻里子さん(香川県三豊市立笠田小学校))

テーマ:「WOWWを生かした学校づくり・学級づくり

~できることからコツコツと 笠田流WOWWアプローチ~」

内容: 本校では、WOWWの視点を大切にしながら、「自分もみんなも大切にする共感的人間関係を育む生徒指導」を進めています。

- 1. WOWWを生かした学校づくり ~協働的な指導体制~
- 2. WOWWを生かした学級づくり ~2年生編~ 昨年度からの実践をご報告させていただきます。

佐々木タ子さん(徳島県板野町立板野東小学校)

B2くカウンセリング>

「Back to the Future Through the Past バック・トゥ・ザ・フューチャー 過去を抜けてインスーの面接場面紹介」

竹之内裕一さん

「Back to the Future through the Past: Helping Clients to Design Their Own Solutions in Sexual Abuse」という タイトルの音声記録です。

ここでは若い女性との4回の面接の抜粋を紹介します。動画はなく、音声だけですが、これに日本語の字幕を付けてご覧いただきます。インスーによる最初の解説ではこのように述べられています。

「私はこの若い女性との面接記録が 子ども時代に受けた性的虐待のような深刻な問題に対する SFT の応用について実証することを願っています 最もよくある誤解や誤った情報は SFT が現在や未来に重点を置くのでどちらかというと過去について話し合うことは許されないとか そうするとこのモデルに反すると見られていることです」

全部で1時間半ほどの内容ですが、時間の許す限り皆さんでディスカッションしたいと思います。

C2<組織·企業>

解決志向企業内研修の紹介

谷澤 春美さん(株式会社レインメーカー)

サブタイトル:試行錯誤の企業内研修

問題志向に目が行きがちの企業に対し、㈱レインメーカーでは解決志向の企業内研修をどのように行っているのか、受講者や経営者の反応はどうだったか?メンタルヘルス講習や管理職研修等、いくつかの事例を発表します。企業の規模や、業種、職責の違うさまざまな対象に解決志向を用い、うまくいったケース、うまくいかなかったケースを振り返りながら、みなさんのご意見やアドバイスをたくさんいただきたいと思います。

ソリューションランドの会場 2日間ともすべて

高松テルサ

住所: 〒761-0113 香川県高松市屋島西町2366-1 電話:087-844-3511

・JR 高松駅、ことでん瓦町駅からのアクセス

路線バス:約15分(270円) タクシー:10分(約1,550円)

※高松駅バスターミナル(7番バス停)、ことでん瓦町駅バスターミナル (6番バス停)より「屋島大橋線」にご乗車「高松テルサ」バス停にて降車。

終了後はフロントでタクシーを呼んでもらえます。

・高松空港からのアクセス

タクシー:約40分(約6,000円)

※高松空港リムジンバスをご利用の場合は、高松駅まで約40分(740円)です。高松駅にて下車後、 路線バスまたはタクシーを ご利用ください。







駐車場のご利用案内 会議室をご利用のお客様は、フロントにご用意しております「利用証明機」に 駐車場チケットを通していただきますと、駐車料金が無料となります。24 時間利用可能。

昼食のご案内 1階にレストランがございます。お弁当などのご持参も可能です。 コンビニが少し離れていますのでご注意ください。



エクスカーション 「後の祭り」のご案内



9月21日 月曜日 大会終了後に会場を徳島の「エクシブ鳴門」

http://reserve.resort.co.jp/hotels../xiv/naru/index.html

に移して、「後の祭り」を開催します。楽しい宴会(あの人が・・・)で更にもう一段盛り上がって、 翌日は徳島観光の予定です。

会費は1泊二食で概算 約1万5千円(翌日の観光代金は含みません) <u>現地精算</u>です。 高松テルサから40分。皆そろってバスで移動します。

定員は22人。3から4人で1室です。大会参加申込とあわせてお申し込みください。先着順です。

〒771-0376

徳島県鳴門市北灘町折野字上三津 167-3

TEL:088-683-8111

